



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月5日

上場取引所 東 大

上場会社名 大日本スクリーン製造株式会社

コード番号 7735 URL <http://www.screen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橋本 正博

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 太田 祐史

TEL 075-414-7155

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	95,853	△22.1	△3,531	—	△3,697	—	△9,160	—
24年3月期第2四半期	123,021	11.4	9,000	△18.5	8,815	△19.6	6,531	△31.9

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △12,061百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 3,423百万円 (△29.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△38.59	—
24年3月期第2四半期	27.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	212,481	77,340	36.1	323.50
24年3月期	245,381	90,595	36.7	379.44

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 76,788百万円 24年3月期 90,068百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	5.00	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,000	△24.0	△7,000	—	△7,500	—	△14,000	—	△58.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	253,974,333 株	24年3月期	253,974,333 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	16,609,900 株	24年3月期	16,605,094 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	237,367,402 株	24年3月期2Q	237,373,695 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成24年8月7日に公表いたしました連結業績予想を本資料において修正しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成24年11月5日(月)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料およびその説明内容は、開催後当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10
4. 決算補足資料	12
(1) 連結決算の概要	12
(2) 事業別連結売上高	13
(3) 事業別連結受注状況	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～9月30日）における世界経済は、欧州債務問題の長期化により欧州経済が低迷する中、米国経済は雇用環境の改善に遅れが見られるなど力強さに欠け、中国など新興国においても欧州向けの輸出減少に加え内需の伸び悩みによる景気減速が顕著になるなど、世界景気の減速感が広がりました。わが国経済におきましては、震災の復興需要などにより国内需要は持ち直しの動きが見られるものの、海外景気の減速による輸出の減少や長引く円高、政治の混迷による経済対策の遅れなどにより厳しい状況が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境では、半導体業界において、スマートフォンやタブレット型端末の需要増加を背景に一部の半導体メーカーによる設備投資は底堅く推移したものの、先行き不透明な経済状況やパソコン需要の低迷等により、多くの半導体メーカーは設備投資を抑制する動きを強めました。液晶パネル業界においては、パネルメーカーの急激な業績悪化に伴い設備投資が大幅に減少しました。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は958億5千3百万円と前年同期に比べ271億6千7百万円（22.1%）減少しました。利益面では、売上の大幅な減少により、営業損失は35億3千1百万円（前年同期は90億円の営業利益）、経常損失は36億9千7百万円（前年同期は88億1千5百万円の経常利益）となりました。また、特別損失において保有株式の時価下落に伴う投資有価証券評価損を計上したことに加え、繰延税金資産の一部取り崩しによる法人税等調整額（税金費用）を計上したことにより、四半期純損失は91億6千万円（前年同期は65億3千1百万円の四半期純利益）となりました。

セグメント別の業績概況は以下のとおりです。

（半導体機器事業：SE）

半導体機器事業では、製品別では、半導体の微細化の進展により枚葉式洗浄装置の売上は増加したものの、バッチ式洗浄装置は大幅に減少しました。地域別では、アジア向けは増加しましたが、国内向けや欧米向けが減少しました。その結果、当セグメントの売上高は685億2千6百万円と前年同期に比べ158億9千2百万円（18.8%）減少しました。利益面につきましては、売上の大幅な減少に加え、製品構成の変化や操業度低下による利益率の悪化により、27億3百万円の営業損失（前年同期は93億3千9百万円の営業利益）となりました。

（FPD機器事業：FE）

FPD機器事業では、テレビ需要の低迷による大型パネル用製造装置の売上減少に加え、高精細液晶パネル向けの中小型用製造装置についても伸び悩んだことから、当セグメントの売上高は45億3百万円（前年同期比68.7%減）となりました。利益面につきましては、売上が大幅に減少したものの、エネルギー分野の開発部門を移管したことによる固定費減少などで、営業損失は前年同期より縮小し6億2千7百万円（前年同期は10億5千9百万円の営業損失）となりました。

（メディアアンドプレジジョンテクノロジー事業：MP）

メディアアンドプレジジョンテクノロジー事業では、印刷関連機器は、主に国内での買い替え需要に伴い、CTP装置の売上は増加しましたが、POD装置が減少したことにより、前年同期に比べ売上が減少しました。プリント基板関連機器は、前年同期並みの売上で推移しました。これらの結果、当セグメントの売上高は225億2千4百万円（前年同期比5.7%減）、営業利益は7億円（前年同期比32.4%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ329億円（13.4%）減少し、2,124億8千1百万円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ196億4千5百万円（12.7%）減少し1,351億4千万円となりました。有利子負債につきましては、前連結会計年度末に比べ17億6千5百万円（3.7%）減少し459億1千万円となりました。また、有利子負債から現金及び預金を除いた純有利子負債は、前連結会計年度末に比べ61億2千4百万円（61.2%）増加し、161億3千7百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払いや四半期純損失の計上による利益剰余金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ132億5千5百万円（14.6%）減少し、773億4千万円となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、36.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失の計上、たな卸資産の増加、仕入債務の減少などの支出項目が減価償却費、売上債権の減少などの収入項目を上回り、10億8千1百万円の支出（前年同期は28億2千万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、研究開発設備等の有形固定資産を取得したことにより、28億9千1百万円の支出（前年同期は7億5千5百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金やリース債務の返済、配当金の支払いなどにより、29億7千4百万円の支出（前年同期は126億9千3百万円の収入）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ78億2千万円減少し、278億1千1百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済環境は、欧州債務問題の長期化や米国の景気問題、中国をはじめとする新興国経済の減速などに加え、主要国におけるトップの選挙・交代が及ぼす景気への影響などにより、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。当社を取り巻く事業環境では、半導体業界において、先行き不透明な経済環境や長期化するパソコン需要の低迷を背景に、半導体メーカーは設備投資をさらに抑制するものと想定しております。

このような環境のもと、平成25年3月期の連結業績予想につきましては、主に半導体機器事業の売上・利益が前回予想を下回ると見込まれることから、平成24年8月7日に公表の数値を下記のとおり修正しております。

また、期末の配当金につきましては、下記の業績予想のとおり、多額の損失を計上する見込みであることから、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。存じます。

詳細につきましては、本日公表の「第2四半期業績予想と実績値との差異、通期業績予想の修正、繰延税金資産の取り崩しおよび配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

〔平成25年3月期連結業績予想〕

		通 期
売 上 高		1,900 億円
	S E	1,290
	F E	125
	M P	475
	そ の 他	10
営 業 損 失 (△)		△70
経 常 損 失 (△)		△75
当 期 純 損 失 (△)		△140

※セグメント間取引は、相殺消去しております。

当社グループでは、非常に厳しい事業環境の中、変動費削減や経費削減を一層進めるとともに、来期以降を見据え、損益分岐点をさらに引き下げるべく、収益構造改善の早期実行を図ってまいります。なお、将来の安定的な資金確保を目的として、新たに100億円のコミットメントライン契約を締結し、既存分と合わせて300億円の資金調達枠を確保しております。

(注) 上記業績予想の前提となる第3四半期以降の為替レートは1米ドル=80円、1ユーロ=100円を想定しております。なお、業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、主として当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、第2四半期連結会計期間において、経営環境の著しい変化により期首の繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、税金費用の計上（繰延税金資産の取崩）3,550百万円を実施しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,662	29,772
受取手形及び売掛金	72,949	52,259
商品及び製品	28,175	29,955
仕掛品	23,381	22,503
原材料及び貯蔵品	5,561	5,637
繰延税金資産	7,213	3,611
その他	3,724	3,934
貸倒引当金	△1,125	△944
流動資産合計	177,543	146,730
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	50,928	50,889
機械装置及び運搬具	29,282	29,815
その他	28,648	29,771
減価償却累計額	△70,190	△70,804
有形固定資産合計	38,669	39,671
無形固定資産		
その他	2,145	2,397
無形固定資産合計	2,145	2,397
投資その他の資産		
投資有価証券	21,147	17,789
その他	7,346	7,520
貸倒引当金	△1,469	△1,628
投資その他の資産合計	27,024	23,681
固定資産合計	67,838	65,750
資産合計	245,381	212,481

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	81,458	67,622
短期借入金	8,049	8,075
1年内返済予定の長期借入金	1,649	2,049
1年内償還予定の社債	7,000	7,000
リース債務	1,347	830
未払法人税等	1,586	986
設備関係支払手形	606	754
役員賞与引当金	58	26
製品保証引当金	5,522	5,153
受注損失引当金	246	532
その他	15,698	12,808
流動負債合計	123,223	105,841
固定負債		
社債	19,000	19,000
長期借入金	6,988	5,765
リース債務	3,641	3,189
退職給付引当金	315	352
役員退職慰労引当金	109	118
資産除去債務	48	48
その他	1,459	824
固定負債合計	31,562	29,298
負債合計	154,786	135,140
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,044	54,044
資本剰余金	4,583	4,583
利益剰余金	55,439	45,093
自己株式	△12,240	△12,243
株主資本合計	101,827	91,477
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,385	△346
為替換算調整勘定	△13,144	△14,342
その他の包括利益累計額合計	△11,758	△14,689
少数株主持分	527	552
純資産合計	90,595	77,340
負債純資産合計	245,381	212,481

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	123,021	95,853
売上原価	90,143	75,812
売上総利益	32,877	20,041
販売費及び一般管理費	23,877	23,573
営業利益又は営業損失(△)	9,000	△3,531
営業外収益		
受取利息	48	34
受取配当金	229	228
その他	723	303
営業外収益合計	1,001	566
営業外費用		
支払利息	743	485
為替差損	35	43
その他	407	202
営業外費用合計	1,185	732
経常利益又は経常損失(△)	8,815	△3,697
特別利益		
その他	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
投資有価証券評価損	1,212	1,120
災害による損失	18	—
その他	5	0
特別損失合計	1,236	1,120
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	7,578	△4,818
法人税等	1,065	4,314
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	6,513	△9,132
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△17	27
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,531	△9,160

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	6,513	△9,132
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,232	△1,732
繰延ヘッジ損益	20	—
為替換算調整勘定	△1,878	△1,195
その他の包括利益合計	△3,090	△2,928
四半期包括利益	3,423	△12,061
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,434	△12,090
少数株主に係る四半期包括利益	△10	29

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	7,578	△4,818
減価償却費	2,435	2,203
投資有価証券評価損益(△は益)	1,212	1,120
退職給付引当金の増減額(△は減少)	100	37
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△39	△31
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△137	△351
受注損失引当金の増減額(△は減少)	3	286
受取利息及び受取配当金	△277	△262
支払利息	743	485
売上債権の増減額(△は増加)	8,431	20,653
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,716	△2,094
その他の流動資産の増減額(△は増加)	282	△76
仕入債務の増減額(△は減少)	△10,671	△14,680
未払費用の増減額(△は減少)	△631	△98
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△2,673	△1,679
その他	△228	△8
小計	4,412	682
利息及び配当金の受取額	290	281
利息の支払額	△739	△486
確定拠出年金制度への移行に伴う拠出額	△57	△17
法人税等の支払額	△1,086	△1,541
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,820	△1,081
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△191	41
有形固定資産の取得による支出	△1,265	△2,837
有形固定資産の売却による収入	1,363	269
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△313	—
その他	△348	△364
投資活動によるキャッシュ・フロー	△755	△2,891
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△497	25
長期借入れによる収入	3,000	—
長期借入金の返済による支出	△6,259	△822
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,250	△982
社債の発行による収入	18,895	—
自己株式の純増減額(△は増加)	△2	△2
配当金の支払額	△1,186	△1,186
少数株主への配当金の支払額	△4	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,693	△2,974
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,426	△873
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	13,330	△7,820
現金及び現金同等物の期首残高	38,383	35,631
現金及び現金同等物の四半期末残高	51,713	27,811

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント(注1)				その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注4)
	SE	FE	MP	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	84,418	14,404	23,874	122,697	324	123,021	—	123,021
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	4,239	4,239	△4,239	—
計	84,418	14,404	23,874	122,697	4,563	127,260	△4,239	123,021
セグメント利益 又は損失(△)	9,339	△1,059	1,036	9,316	△40	9,275	△275	9,000

(注) 1 SEは、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。FEは、FPD製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。MPは、印刷関連機器およびプリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作、物流業務等の事業を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)の調整額△275百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント(注1)				その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注4)
	SE	FE	MP	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	68,526	4,503	22,524	95,553	300	95,853	—	95,853
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	3,686	3,686	△3,686	—
計	68,526	4,503	22,524	95,553	3,986	99,540	△3,686	95,853
セグメント利益 又は損失(△)	△2,703	△627	700	△2,630	△134	△2,765	△766	△3,531

(注) 1 SEは、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。FEは、FPD製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。MPは、印刷関連機器およびプリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。

- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作、物流業務等の事業を含んでおります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)の調整額△766百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 4 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

4. 決算補足資料

(1) 連結決算の概要

(百万円未満切捨、その他は単位未満四捨五入)

	24年3月期	25年3月期	対前期比		24年3月期	25年3月期
	第2四半期実績	第2四半期実績	増減額	増減率	実績	通期予想
売上高	123,021	95,853	△27,167	△22.1%	250,089	190,000
営業利益	9,000	△3,531	△12,532	—	13,498	△7,000
(営業利益率)	7.3%	△3.7%	△11.0 pt	—	5.4%	△3.7%
経常利益	8,815	△3,697	△12,513	—	12,284	△7,500
(経常利益率)	7.2%	△3.9%	△11.1 pt	—	4.9%	△3.9%
当期純利益	6,531	△9,160	△15,691	—	4,637	△14,000
(当期純利益率)	5.3%	△9.6%	△14.9 pt	—	1.9%	△7.4%
総資産	254,079	212,481	★ △32,900	△13.4%	245,381	—
純資産	89,828	77,340	★ △13,255	△14.6%	90,595	—
自己資本	89,362	76,788	★ △13,279	△14.7%	90,068	—
自己資本比率	35.2%	36.1%	★ △0.6 pt	—	36.7%	—
1株当たり純資産	376.47円	323.50円	★ △55.94円	△14.7%	379.44円	—
有利子負債	69,778	45,910	★ △1,765	△3.7%	47,676	—
純有利子負債	16,296	16,137	★ +6,124	+61.2%	10,013	—
営業キャッシュ・フロー	2,820	△1,081	—	—	11,278	—
投資キャッシュ・フロー	△755	△2,891	—	—	△4,162	—
財務キャッシュ・フロー	12,693	△2,974	—	—	△9,467	—
減価償却額	2,435	2,203	△232	△9.5%	4,985	5,100
設備投資額	2,228	4,029	+1,800	+80.8%	7,346	9,500
研究開発費	6,544	6,597	+53	+0.8%	13,888	13,000
グループ従業員数	4,889人	4,999人	★ +109人	+2.2%	4,890人	—
連結子会社数	44社	45社	★ +1社	—	44社	—
(国内)	(20社)	(21社)	★ (+1社)	—	(20社)	—
(海外)	(24社)	(24社)	★ (—社)	—	(24社)	—
関連会社数	1社	1社	★ —社	—	1社	—
(内持分法適用会社数)	(1社)	(1社)	★ (—社)	—	(1社)	—

★は対前期末(24年3月期)増減

(2) 事業別連結売上高

(単位：百万円)

		24年3月期						25年3月期			
		第1四半期 実績	第2四半期 実績	第2四半期 累計期間実績	第3四半期 実績	第4四半期 実績	通期実績	第1四半期 実績	第2四半期 実績	第2四半期 累計期間実績	通期予想
半導体機器事業	国内	8,668	13,159	21,827	3,048	7,510	32,387	2,771	7,147	9,918	—
	海外	39,571	23,019	62,590	25,922	46,692	135,206	31,960	26,647	58,607	—
	計	48,239	36,178	84,418	28,971	54,203	167,593	34,731	33,795	68,526	129,000
FPD機器事業	国内	383	2,194	2,577	3,734	2,597	8,908	272	1,852	2,125	—
	海外	4,717	7,109	11,827	6,730	5,144	23,702	1,627	750	2,377	—
	計	5,100	9,303	14,404	10,464	7,742	32,611	1,900	2,602	4,503	12,500
メディアアンドプレジジョン テクノロジー事業	国内	4,077	5,449	9,526	3,969	6,646	20,142	4,355	5,627	9,983	—
	海外	6,991	7,356	14,347	6,639	8,034	29,021	5,621	6,918	12,540	—
	計	11,068	12,806	23,874	10,608	14,680	49,163	9,977	12,546	22,524	47,500
うち印刷関連機器	国内	3,328	4,808	8,136	3,573	5,201	16,911	3,939	4,724	8,664	—
	海外	6,246	6,594	12,840	6,246	7,564	26,651	5,027	5,986	11,014	—
	計	9,574	11,403	20,977	9,820	12,765	43,563	8,967	10,711	19,678	41,000
うちプリント基板関連機器	国内	749	640	1,389	396	1,444	3,230	416	903	1,319	—
	海外	744	762	1,507	392	470	2,369	593	932	1,525	—
	計	1,493	1,402	2,896	788	1,915	5,600	1,009	1,835	2,845	6,500
その他	国内	138	174	313	149	234	697	137	148	285	—
	海外	4	6	11	7	5	23	8	6	14	—
	計	142	181	324	156	239	721	145	154	300	1,000
合 計	国内	13,267	20,977	34,244	10,902	16,988	62,135	7,536	14,776	22,312	—
	海外	51,284	37,492	88,776	39,299	59,877	187,954	39,217	34,323	73,541	—
	計	64,551	58,470	123,021	50,202	76,866	250,089	46,754	49,099	95,853	190,000
	海外比率	79.4%	64.1%	72.2%	78.3%	77.9%	75.2%	83.9%	69.9%	76.7%	—

(3) 事業別連結受注状況

(単位：百万円)

		24年3月期 第2四半期 (平成23年7月～9月)		24年3月期 第3四半期 (平成23年10月～12月)		24年3月期 第4四半期 (平成24年1月～3月)		25年3月期 第1四半期 (平成24年4月～6月)		25年3月期 第2四半期 (平成24年7月～9月)	
		受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
半導体機器事業	国内	6,552	7,799	6,573	11,323	2,170	5,983	3,813	7,025	4,879	4,757
	海外	26,266	50,267	36,532	60,876	27,091	41,274	34,468	43,782	20,591	37,725
	計	32,818	58,066	43,104	72,199	29,260	47,256	38,281	50,807	25,470	42,482
FPD機器事業	国内	778	5,881	1,228	3,374	1,110	1,887	693	2,308	5,241	5,697
	海外	1,939	16,131	792	10,192	-482	4,565	414	3,351	777	3,378
	計	2,718	22,011	2,020	13,566	628	6,452	1,107	5,659	6,018	9,074
メディアアンドプレジジョン テクノロジー事業	国内	4,937	1,040	4,326	1,396	6,350	1,100	4,449	1,193	5,398	963
	海外	6,227	3,359	7,871	4,590	6,753	3,309	6,796	4,483	5,136	2,700
	計	11,164	4,399	12,197	5,987	13,103	4,409	11,245	5,676	10,533	3,663
うち印刷関連機器	国内	4,334	874	3,757	1,057	5,126	981	4,059	1,101	4,340	716
	海外	5,869	3,182	6,951	3,886	6,709	3,030	5,480	3,483	4,930	2,426
	計	10,202	4,055	10,708	4,943	11,834	4,012	9,539	4,583	9,270	3,142
うちプリント基板関連機器	国内	604	167	569	339	1,224	119	389	92	1,058	247
	海外	358	177	920	705	45	279	1,316	1,000	206	274
	計	961	344	1,489	1,044	1,269	397	1,705	1,093	1,264	521
その他	国内	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	海外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	国内	12,267	14,720	12,126	16,094	9,630	8,970	8,955	10,526	15,518	11,417
	海外	34,432	69,756	45,195	75,658	33,362	49,148	41,677	51,616	26,504	43,802
	計	46,700	84,476	57,321	91,752	42,992	58,118	50,633	62,142	42,022	55,219
	海外比率	73.7%	82.6%	78.8%	82.5%	77.6%	84.6%	82.3%	83.1%	63.1%	79.3%